

保護者の皆様

豊中市立大池小学校
校長 沖野 勝則

熱中症事故の防止について

平素より本校の教育活動の推進にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、今夏も熱中症のリスクが懸念されることから、熱中症事故の防止についても下記のとおり対策を講じてまいりますので、引き続きご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

記

1. 学校内では次のとおり、熱中症予防を徹底いたします。

- 室内では、エアコンを使用します。例年は省エネルギーの観点から設定温度28℃を目安としていますが定期的な換気を行っていることから、設定温度を下げるなど状況に応じて対応します。
また、体育館での活動時においてもエアコンを積極的に活用します。
- 暑さ指数（WBGT）や熱中症警戒アラート・熱中症特別警戒アラートの状況により、屋外での活動時間（体育の授業、運動部活動、休憩時間等）を短くしたり、中止したりします。
- 授業中や活動中であっても、児童生徒の体調や活動の内容などを踏まえ、適宜水分補給の時間をとります。また、運動前後、休み時間や下校前に、水分補給を行うよう呼びかけます。
- 体育の授業や運動部活動中においても、帽子の着用を積極的に呼びかけます。また、通気性・透湿性のよい服装等を着用するよう呼びかけます。

2. ご家庭でも、次の点についてご協力をお願いいたします。

- 登下校について
 - *帽子や通気性・透湿性のよい服装等を着用させてください。
 - *厳しい暑さが予想される日には、日よけ用のかさ（日傘）も積極的にご活用ください。
使用に際しては、周りの児童生徒に当たらないなど安全面に注意するようお声かけください。
 - *水分補給の際は、歩き飲みをせず、周囲の安全を確認してから行うようお声かけください。
 - *児童生徒の腹部に水筒がある状態で転倒した場合、内臓を損傷する等重篤な事故が発生するリスクがあること等を踏まえ、①水筒はなるべくカバン等に入れて 腹部に抱えないようにすること、②水筒を首や肩にかけた状態で走らないこと、③活動の際には水筒を置くようにするようお声かけください。
- 水分補給について
 - *こまめな水分補給が必要ですので、十分な量の飲み物を持参させてください。
 - *糖분을摂りすぎないように原則は水・お茶としますが、熱中症予防には塩分の補給も必要なことから、補助的にスポーツドリンクも可とします。
- 熱中症対策用品について
 - *クールタオルや保冷剤、冷却シート等を積極的にご使用ください。ただし、活動の内容によって、安全のために使用を控える場面もありますのでご了承ください。
- 十分な睡眠時間の確保や朝食を食べることなどにより、体調を整えて登校させてください。